

3月にじいろだより

2026年3月1日発行
香川県指定
子ども発達支援センターこがく

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになってきました。
冬眠をしていた生き物たちも、活動を始める季節ですね。
この1年で大きく成長した子どもたちの姿に、うれしさを感じているこの頃です。



～療育アルバム2月編～

2月は、雪を題材にしたリトミック、SST（ゲームあそび）、製作遊びを楽しみました。雪が舞う日は少ない地域ですが、今年は久々に雪を見ることができました。雪に触れた子どもたちのわくわくした表情が印象的でした。



	主な活動	ねらい(活動の視点)
健康・生活	冬の生活習慣を身につける	手洗い、うがい、気温に応じた服の選択
運動・感覚	セブンステップス	粗大運動、見通しをもった動き
認知・行動	製作「2月のこぐま」を作る かずあそび「10並べカード」	指示理解、微細、想像力、集中力、達成感 10までの数概念、数唱、日本語以外の歌に触れる
言語・ コミュニケーション	歌「ゆき」 「ゆきだるまチャチャ」	歌詞のイメージ、四季の移り変わりを感じる、 リズムに応じた動き
人間関係・ 社会性	セブンステップス	活動参加のマナー、他児との距離感をつかむ

※各自の個別療育については、専門的支援計画書をご覧ください。





～編集後記～

いちごの美味しい季節が近づいてきました。
この時期は、様々なスイーツや飲み物もイチゴ味の商品やメニューが増えてきます。
特に限定品に弱い私ですが、口できないまま期間が終了してしまうこともあります。
今年こそは、イチゴ味商品、限定品を楽しみたいと思っています。
また、今年はいちご狩りにも行けたらいいなあ・・・。



児童発達支援管理責任者 後藤 祐美